



2009年5月21日

報道関係者各位

慶應義塾

企業価値の創造にコミットできるプロフェッショナルな経営者の育成を目指す

「集中企業研究」開講

日本で最も長い歴史を有する慶應義塾大学大学院経営管理研究科(委員長:池尾恭一)では、「ケースメソッドによる教育」を行っています。ケースメソッド教育には、知識や理論を一方向的に伝達する講義からは得られない実践的な経営意思決定能力が養成され、各専門分野の知識に精通する効果があることが明らかになっています。一方で、ここ数年、企業の経営者からは、複数の領域に跨っている課題を解決する力が求められていることが分かってきました。このような社会のニーズに対して2年ほど研究を重ね、今回「集中企業研究」という科目を開講いたします。このような教育方法は、ビジネススクールとしては非常にユニークな取り組みとなりますので、ぜひご取材いただきいただけますようお願いいたします。

1. 「集中企業研究」の特徴

- (1) 実在の企業1社を取り上げ、実際の経営課題を対象とする。
- (2) 実際の経営活動を対象に企業価値創造の道筋(アプローチ)を考える。
- (3) 構築したアプローチをベースに実際の数値を使い、企業価値分析を行う。
- (4) 経営全般を対象として、文化、戦略、営業、技術、製造、人事、財務、企画等複数の分野を同時に考え、売上、利益等いわゆる「見える資産」と共に、企業理念、人材育成といった「見えない資産」についても検討する。
- (5) 学生は一連の活動を通して成果をケース教材にまとめ、そのケースを使用して教育授業を行う。

2. 開講概要

期間： 2009年4月9日(木)~6月18日(木)(毎週木曜、2コマ×10週)

時間： 13:00-14:30、14:45-16:15

場所： 慶應義塾大学日吉キャンパス協生館 4階 階段教室3
神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1授業担当者： 経営管理研究科 教授 河野 宏和
同 教授 渡辺 直登
同 非常勤講師 三富 正博

協力企業： オムロン株式会社

授業内容： 企業分析アプローチの明確化、企業分析、ケース教材の3つの要素から構成される。また、以下の内容も実施。

- ・オムロン株式会社 副会長立石文雄氏(商学部1972年卒業)による講演(5月21日)
- ・オムロン株式会社 創業地訪問(5月7日実施済み、京都府京都市)
- ・工場見学(5月7日実施済み、京都府綾部市)

受講者： 経営管理研究科修士課程2年生対象

3. オムロン株式会社 立石文雄氏によるメッセージ

このたび「集中企業研究」の第1回のケースとして弊社を選んでいただきました。実在の企業を対象に、しかも多面的に取り組んでいくこのようなプログラムが有効であり、また必要であると思う一方で、実際に行うのはとても難しく現実的ではないと思っていましたが、慶應義塾長はじめ、経営管理研究科の池尾委員長や河野教授の熱意に共感して協力させていただくことになりました。実際の弊社の取り組みについては、できる範囲でお話させていただきます。6月18日には、出来上がったばかりのオムロンのケース教材を使って2年生が授業を行うと聞いています。ぜひ出席させていただき、弊社をテーマに活発な企業価値創造の議論がなされることを今から楽しみにしています。

慶應義塾大学大学院経営管理研究科について

経営管理研究科は、わが国最初の2年制MBAコース(大学院修士課程)として1978年に設立された研究科で、1991年には、経営に関する研究教育者養成を目的とした博士課程を併設し、今日に至っています。本研究科のMBAコースは、慶應義塾建学以来の実学の精神のもと、それぞれの時代に応じた、ビジネスリーダーの育成に努めてきました。2000年にはマネジメント教育に関する国際的な第三者評価機関であるThe Association to Advance Collegiate Schools of Business(AACSB)の認証を日本で初めて受けました。

本研究科の特徴の一つはケースメソッドを全面的に採用していることです。ケースメソッドでは、受講者一人一人が、様々な時期、地域、業界の具体的事例に触れ、考え抜くことによって、専門的マネジメント能力として、経営管理の基本や諸側面に関する理解を深めるとともに、変わりゆく環境において変化を見極めるいわば動体視力と、創造力を生む知恵を身に付けることが目的とされています。

在籍者数(2009年3月1日現在): 修士課程214名、後期博士課程11名

ご取材の際は、事前に下記までご一報下さいますようお願い申し上げます。

*本資料は、文部科学記者会、各紙文化部、教育担当、社会部、経済部、産業部等に送信させていただいております。

お問い合わせ先:

慶應義塾広報室 山口・森口

TEL 03 - 5427 - 1541 FAX 03 - 5441 - 7640

Email m-koho@adst.keio.ac.jp <http://www.keio.ac.jp/>